

小学校第6学年

国語 B

注意

- 1 先生の合図があるまで、中を開かないでください。
- 2 調査問題は、1ページから14ページまであります。
- 3 解答用紙は、両面に解答らんがあります。解答は、すべて解答用紙に書きましょう。
- 4 解答は、HBまたはBの黒鉛筆（シャープペンシルも可）を使い、こく、はっきりと書きましょう。また、消すときは消しゴムできれいに消しましょう。
- 5 解答時間は、40分間です。解答が早く終わったら、よく見直しましょう。
- 6 机つくえの上の「個人番号票【解答用紙記入用】」をよく見て、解答用紙に、学校名、組、出席番号、男女、個人番号をまちがいのないように書きましょう。

問題は、次のページから始まります。

1

新聞委員の宮本さんたちは、学校新聞をよりよくするために、四月に発行した学校新聞に対する六年生の意見をカードに書いてもらいました。そして、同じような意見が書かれてあるカードのまとめりを作りました。次のA・Bは、同じまとめりの中から取り出したカードです。これらを読んで、あとの問いに答えましょう。

【同じまとめりの中から取り出したカード】

A

学校新聞には、写真を入れたほうがよいと思います。四月号は文章ばかりで、読みたいという気持ちがありませんでした。

B

四月号の学校新聞は、書いてあるできごとの様子がくわしく分かりませんでした。だから、写真をのせればよいと思いました。

(問い) 宮本さんは、AとBの二つのカードの内容をノートに整理して、考えたことを書き
ました。
ア ・ イ
の中に入るふさわしい内容を、それぞれ書きましょう。

【宮本さんのノートの一部】

〔二つのカードの内容〕

AとBのカードはどちらも、
学校新聞をよりよくするには、
「**ア**」
という方法がよいと考えている。

Aのカードでは、
「読みたいという気持ちがあまり起こらない」
ということを問題にしている。

Bのカードでは、
「**イ**」
ということを問題にしている。

〔考えたこと〕

◆ AとBが問題にしていることにはちがいがあがあるが、方法はとてもよいと思う。五月号の
新聞作りに生かすために、新聞委員のみんなで話し合うことにする。

森内さんの学級では、次の「つりずきの宇宙人^{うちゅうじん}」という物語を読んで、思ったことや考えたことを発表し合うことになりました。これを読んで、あとの問いに答えましょう。

かぞえきれないほどある、宇宙の星の中には、宇宙人のすんでいる星もたくさんあった。その中には、いろんな、かわった宇宙人もすんでいた。

その星の宇宙人たちは、とてもつりがすきだった。宇宙船にのって、あちこちの、生物^{せいぶつ}のいる星に出かけていき、その星にすんでいるさかなを、みんなつりあげてしまう。そのため、その宇宙人たちのすんでいる星の近所では、大きなさかなのいる星が、すくなくなってしまった。

「このごろ、あんまり大^{おお}ものがかからない。」と宇宙人の一人は、腕^{うで}をたたいていった。「おかげで、腕^{※1}がなつてしようがない。」
「この近所のつり場は、もうだめだ。」もう一人の宇宙人がいった。
「どうだ。ひとつ、うんと遠くまで出かけていって、大きなえもののいそうな星をさがそうじゃないか。」

(右下に続く▶)

「そいつはいい。」
こうして、二人の宇宙人は、宇宙船にのって、はるか遠くの宇宙に、さかなのいる星をさがしに出かけた。

キラキラ光る、あたたかい星のまわりをまわっている、小さな星の一つに、二人は、よさそうな場所を見つけた。

「ここなら、だいぶいそうだぞ。」宇宙船のまどから、そのきれいな星を見おろしながら宇宙人はいった。

「ひとつ、メガネをのぞいてみる。」
メガネをのぞいた、もう一人の宇宙人は、うれしそうにさげんだ。

「いるいる！——すごく大きなさかながたくさん、およいでいるぞ。」
「よし、それじゃ、ここにきめよう。」

そういって、二人の宇宙人は、つりざおをとりだした。
「エサは、なにがいいかな？」

(左上に続く▶)

「わからん、ひとつ、ケバリ^{※2}をつかってみよう。」
二人は、船の中から、長い長いつり糸を、
大きなさかなたちのおよいでいるあたり
までたらしした。

「なかなか、食いつかないな。」

「アッ、エサをのみこんだぞ！」

と一人がさげんだ。

「よし、ひっぱれ！」

「だめだ。針^{はり}はひっかかっているけど、
すごく重くて、なかなか上がらない。」

二人は、まっかになつて、ウンウンい
ながら、つり糸をひっぱった。

だが、さかなの力はすごく強く、いくら
ひっぱっても、上がってこなかった。――
とうとうしまいに、つり糸がプツツリ切れ、

二人は、宇宙船の中でドスンと、ころがった。

「ふう、おどろいた。すごい力のさかなだな。」

一人があせをふきながらいった。

「大ものにはちがいないが、ここのさかな
は、ちょっと大きすぎる。」

ともう一人が、ふうふう息をつきながら

(右下に続く)

いった。

「それに力もすごく強い。――ヘタをすると、
こっちがひきずりこまれるかもしれんぞ。」

「ほんとは、この星のつりは、ちょっと
あぶないな。」

「みんなにも、知らせてやろう。――つり
なら、もっとほかの星をさがそう。」

こうして、二人の宇宙人は、その星から、
はなれていった。

その日の夕方――。

コイノボリをサオからおろしていた、ケン
ちゃん、大きなマゴイのコイノボリの口に、
みょうな形の針がひっかかっているのを
見つけた。

「あれエ？」ケンちゃんは、その針を手に
とって、おもわず空を見上げた。「だれか、
コイノボリをつろうとしたやつがいるの
かな？」

――夕やけの空の下に、まだあちらでも、
こちらでも、コイノボリがいきおいよく、
およいでいた。

(小松左京「つりずきの宇宙人」による。)

※1 「腕がなる」……自分の力を見せたくて、はりきっている様子。

※2 「ケバリ」……エサの虫などのすがたをまねてつくられた、つくりもののエサのついた針^{はり}。

— 森内さんは、自分の思いや考えをまとめるために登場人物の行動や全体の構成をとらえ、発表しました。次の問いに答えましょう。

(1) 森内さんは、物語を「はじめ」・「中」・「終わり」に分けて、あらすじを表にまとめました。本文中の の部分を、**四十字以上、六十字以内**にまとめて、ア の中に書きましょう。

【あらすじをまとめた表】

終わり		中		はじめ
<p>～ (省略) ～</p>		<p>ア</p>		<p>つりがすきな宇宙人たちがいて、あちこちの星でさかなをみんなつりあげたために、近所では大きなさかなのいる星がすくなくなってしまうた。</p>
		<p>二人の宇宙人は、大きなさかながたくさんいそうな星を見つけ、そこでつりをしたが、さかなの力が強くて、つり糸が切れてしまった。</p>		
		<p>～ (省略) ～</p>		

(2) 次は、森内さんが発表した内容の一部です。
として正しいものを、あとの1から4までの中からそれぞれ一つ選んで、その番号を書き
ましよう。

A

B

【発表した内容の一部】

わたしは、終わりの「その日の夕方」の場面がおもしろかったです。
読んでいくうちに、さかながコイノボリだったことが分かるのに、
まま帰っていったからです。
（発表が続く）

B

A

は、知らない

1 読者

2 ケンちゃん

3 作者

4 宇宙人

3

丸山さんは、自然とくらしについて調べ、【写真①】と【写真②】を使って発表しました。
【発表原稿】^{げんこう}を読んで、あとの問いに答えましょう。

【写真①】

角度が急な屋根の家

【写真②】

角度が緩やかな屋根の家

【発表原稿】

発表の仕方

話す内容

ア

数名に答えてもらう

ビルやマンションの屋根は、平らになっているものが多くあります。また、屋根全体が三角の形になっている家もあります。みなさんは、どんな形の屋根を見たことがありますか。

イ

屋根には、いろいろな形があります。わたしは、各地の屋根の写真をたくさん集めて、日本地図に置いてみました。すると、屋根には、その地方の自然に合わせた特色があることが

オ	聞き手の反応を見る	エ	しばらく時間をおく	ウ
<p>このように、家の屋根には、雪や台風などによるひがいに備えて、いろいろとくふうして作られているものがあります。</p>	<p>このように屋根が見られる地方は、台風の進路にあたることで、多く、強い風から家を守る必要があります。屋根の角度が急であると、風をまともに受けてしまいます。だから、屋根の角度をゆるやかにして、台風のひがいをできるだけ受けないようにしているのです。かわらは、飛ばないように固めています。</p>	<p>これは、角度がゆるやかな屋根です。どうしてこんなにゆるやかなのだと思いますか。</p>	<p>それは、できるだけ、雪が屋根に積もらないようにするためです。雪は、たくさん積もると家をおしつぶすぐらいの重さになります。ですから、雪に備えるくふうの一つとして、屋根の角度を急にしています。さらに、積もった雪を熱でとかして流すなど、いろいろなくふうがあります。</p>	<p>分かりました。調べたことの中から二種類の屋根について話します。この屋根の角度は、急になっています。雪の多い地方では、このような屋根の家が見られます。なぜ、このように角度が急になっているのだと思いますか。</p>

一 丸山さんは、発表をするときに、二枚まの写真をそれぞれの場面で示せばよいか考えました。
【発表原稿】の中で「写真①を示す」・「写真②を示す」が入るところを、アからオまでの中から
それぞれ一か所選んで、その記号を書きましよう。

二 丸山さんの発表を聞いた福島さんは、——部「なぜ、このように角度が急になって
いるのだと思いますか」について、「聞き手に問いかけたところがよかった」と言いました。
なぜ、問いかけるとよいのかを説明しましよう。

三 丸山さんの学級では、聞き手からの質問には、次の1から4までのような種類があると
いうことを学習しました。そこで、大野さんは、あとの のように質問しました。
大野さんは、1から4までのうち、どの種類の質問をしていますか。最もふさわしいものを
一つ選んで、その番号を書きましよう。

【質問の種類】

- 1 話し手が調べたことの中で最も伝えなかった内容を引き出そうとする質問。
- 2 話し手が発表したことに対する自分の理解が正しいかを確かめようとする質問。
- 3 話し手が材料を集めたり整理したりしたときのくふうを聞き出そうとする質問。
- 4 話し手が調べたことと、自分が調べたこととを関係付けようとする質問。

【大野さんの質問】

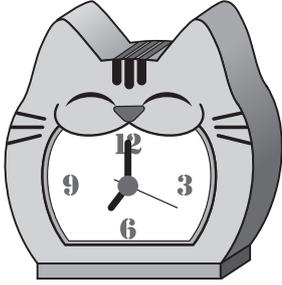
写真を使っていたので、説明がよく分かりました。たくさん写真は、どのようにして集めたのですか。また、なぜ、その二枚を選んだのですか。

【資料】

インターネットを使って集めた目覚まし時計の情報

A

価格：3150円



- 設定した時刻^{じこく}になると、「おはよう」という声を出す。
- 時刻を示す針^{はり}が、暗いところで光る。

B

価格：5250円



- 5種類の音楽の中から目覚まし音を選べる。
- 時刻を示す数字の横に、「午前」、「午後」という表示がある。

C

価格：4200円



- 好きな音楽を目覚まし音にすることができる。
- ボタンをおすと、時刻の表示が日付の表示に切りかわる。

【決めたこと】

- ◇ 5000円より安いもの。
- ◇ 音楽で目覚めることができるもの。

中島さんは、目覚まし時計を買うために、インターネットを使って情報を集めました。そして、どんな目覚まし時計を選ぶかということについて、家族に相談して決めました。【資料】と【決めたこと】を読んで、あとの問いに答えましょう。

これで、国語Bの問題は終わりです。

平成22年度 全国学力・学習状況調査

平成22年4月 文部科学省